



令和8年 (2026年) 3月24日(火)

No. 16588 1部377円(税込み)

発行所

一般社団法人 発明推進協会  
東京都港区虎ノ門2-9-1  
虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス  
郵便番号 105-0001  
[電話]03-3502-5493

特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術  
予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1カ年75,090円 6カ月39,165円  
(税・配送料込み)

本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び  
入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

発明推進協会ウェブサイト <https://www.jiii.or.jp>

目次

☆明細書の記載と能動的『調整』『調節』の要否についての考察(1)

☆オンライン知的財産セミナー(知財部員が知って  
おきたい、記載要件に関する3つの重要知識)…(10)  
☆オンライン知的財産セミナー(米国特許実務改善のポイント、  
米国代理人費用を削減するために日本側でできること)…(11)

# 明細書の記載と能動的『調整』『調節』の 要否についての考察

知財高判令和7年6月30日・令和7年(ネ)第10004号【ワイヤレススカッププレート】事件<中平裁判長>  
- (『調整可能』というクレーム文言を、「その発光持続時間を可変とする」ことを意味すると解し、能動的に『調整』できる必要があると判断した事例)

中村合同特許法律事務所

弁護士・弁理士 高石 秀樹

## 【本判決の要旨、若干の考察】

### 1. 本件発明(【請求項1】)

ワイヤレススカッププレートであって、上表面と下表面を有し、前記上表面は、少なくとも一つの凹槽を有し、且つ、前記凹槽の少なくとも一側は、電源収容孔を有し、及び、定位部が、少なくとも一側上に定義される底板と、前記凹槽に収

容され、且つ、少なくとも一つの回路板を有するバックライトモジュールと、少なくとも一つのバッテリーと少なくとも一つの導電ストリップを有し、前記バッテリーが、前記電源収容孔に設置され、前記導電ストリップが、前記バッテリーと前記回路板を電氣的に接続する電源モジュールと、前記回路板上に設置されると共に、感应信号を感

オフィス、官公庁の中心街、霞が関にゆったりとした会議室があります。



最寄駅

虎ノ門(地下鉄 銀座線 徒歩5分) 出口5番・出口11番  
霞ヶ関(地下鉄 徒歩7分) 出口A13  
溜池山王(地下鉄 徒歩8分) 出口8

会議室についての申し込み、お問い合わせ先:  
03-3581-1634(代表)  
E-mail: [shoko-on@jade.dti.ne.jp](mailto:shoko-on@jade.dti.ne.jp)  
<https://shokokaikan.or.jp/>

一般財団法人 商工会館  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2